

「第44回 国際化学オリンピック アメリカ大会」日本代表生徒の強化訓練合宿が三重大学で行われました。

6月23日、24日の2日間の日程で、国際化学オリンピックの日本代表4名の強化合宿が三重大学で行われました。来月アメリカで行われる本大会へ向けた最終合宿でした。

この大会はヨーロッパが中心となって約40年の歴史があり、日本は10年前から参加している。毎年世界70か国から300名近い高校生が集まり、化学の実験技術や知識を競い合う。上位10%の生徒に金メダル、次の20%の生徒に銀メダルが与えられ、日本代表は毎年優秀な成績を収めています。

日本代表の高校生らは、三重大学で23日に化学実験、24日に大学教授による講義などの指導を受け、本番に備えて充実した時間を過ごしました。



化学実験（23日）工学部分子素材棟にて



講義（24日）三翠会館にて